

鷺宮文化村冊子をもとに
第1回まちなか散歩



細田家にて

平成29年
(2017年)
5/10

鷺宮

No.346

No.346

地域ニュース

編集・発行 鷺宮区民活動センター運営委員会

〒165-0032 中野区鷺宮3丁目22番5号 電話:3330-4127 FAX:3330-4131

[題字は長谷川昂氏]

E-mail:nakano_saginomiya@nifty.com

http://www.nakano-saginomiya.gr.jp/

野方・井荻間の連続立体交差計画 前進へ

安全・快適で魅力的なまち作りを目指して

西武鉄道は昨年6月、西武新宿線の野方・井荻間と井荻・東伏見の二区間について連続立体交差事業計画を推進していくと発表しています。これらの区間は昨年3月、東京都により社会資本総合計画に「新規工事を準備する区間」として位置付けられ、これを受けて西武鉄道はこの計画の早期事業化に向けて事業主である東京都や地元自治会と協力し、推進を進めていくとしています。

現在、中井・野方面の連続立体交差の地下化は工事中

平成25年4月に中井・野

方面の連続立体交差に伴う地下化工事が始まり、現在も東京オリンピックが開催



鷺ノ宮駅前踏切付近

される2020年完成を目指す指し工事を進めています。連続立体交差化の実現による魅力ある沿線作りを

「連続立体交差化」とは、一定の区間にわたり線路を高架化または地下化することによって、地上の踏切がなくなくなり、交通渋滞や踏切事故が解消される。また線路で分断化されていた地域

現在、鷺ノ宮駅及び都立家政駅周辺地区まちづくり検討会を進めています。

鷺ノ宮駅及び都立家政駅

周辺地区では、町会・自治会・商店会の代表の方及び公募に応じた方により、平成28年3月に「鷺ノ宮駅周辺地区まちづくり検討会」が、平成28年9月には「都立家政駅周辺地区まちづくり検討会」が発足しました。

これらの検討会は、連続立体交差事業や道路等の整備

を契機として、駅周辺がより魅力的で活力があり、安全・安心なまちとすることを目的に、意見交換や広報紙の発行・まちあるき・ホームページの作成など、様々な活動を進めています。

今後それぞれの検討会では、さらに検討を重ね、まちづくりの考え方を取りまとめ、中野区に提案し、区と協働でまちづくりを進めていきます。

どちらの検討会も月1回程度開催されています。傍聴も可能ですので、会のホームページで日時等確認し、事前連絡のうえお越しください。
(中野区都市政策推進室西武新宿線沿線まちづくり分野)



都立家政駅前踏切付近

○鷺ノ宮駅周辺地区まちづくり検討会

<http://www.saginomiya-cdc.com/>

○都立家政駅周辺地区まちづくり検討会

<http://toritsukasei-cdc.com/index.html>

○運営支援：中野区都市政策推進室

西武新宿線沿線まちづくり分野

☎03-3228-5453

いいですね。4月は。

だからこそ守って欲しいこと。

白鷺町会

青少年部長 大津 勉



寒かった冬から一步暖かい季節となる4月、いい季節ですね。

何と言っても、「新入学生(児童)」の誕生や「新社会人」の誕生、そして、それらを祝うように咲く「桜」、新しい人生のスタートに相応しい大事な月でもあります。我が町会でも17名の新入学生児童が誕生し、先日、お祝い会を行いました。勿論、他町会においても多くの新入学生児童の誕生に伴い、お祝い会を開催され、その子ども達も今、入学式も終わり元気に学校に通っていることと思います。

一方、新社会人となった皆さんも、希望と不安を抱えながら連日、通勤していることと思います。

そこで、新入学生(児童)と新社会人にとって欲しいことがあります。

それは今、スマートフォンをしながら車を運転している姿をよく見ますので、新入学生(児童)の皆さんには、必ず右側通行を守り、近づいてきた車を運転している人が、しっかりと前を見ているかを確認しつつ、十分注意して交通事故に遭わないようにして欲しいものです。また、新社会人の皆さんには、「自分がして欲しいくないことをしない。自分がして欲しいことをする。」と言うことを頭の片隅に入れ、江戸仕草が出来る社会人に育って欲しいものです。

頑張れ!

新入学生(児童)。そして新社会人。